

出雲市健康のまちづくり基本計画（第2次出雲市健康増進計画・第3次出雲市食育推進計画）の中間評価について

「出雲市健康のまちづくり基本計画」の中間年における評価を行い、中間評価報告書を作成しましたので、その概要を報告します。

1 中間評価の趣旨

「出雲市健康のまちづくり基本計画」は、健康増進法第8条第2項ならびに食育基本法第18条第1項に基づき、市民一人ひとりが「生涯を通じて輝いて生きる」ための健康づくりと食育の取組みの一体的かつ総合的推進のための計画です。

中間評価は、市民アンケート調査を実施し、「健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議」等において、これまでの取組みの進捗状況の評価を行い、他関連計画との整合性を勘案して、計画の残り期間の施策・事業展開に反映させていくものです。

2 計画の期間

平成30年度(2018)から令和9年度(2027)の10年間

3 中間評価報告書の概要

計画当初と中間値を比較し、目標指標127項目中約45%の項目に改善が見られましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、計画どおりに取組みが進められず、悪化した項目もありました。

【主な改善項目】

- ・健康寿命が男性0.75年、女性0.35年延伸
- ・歯周病検診や定期的な歯科健診の受診率が向上
- ・自死者数が減少

【主な悪化項目】

- ・運動習慣の減少と肥満や高血圧者の増加
- ・メディア接触時間の増加
- ・働き盛り世代を中心としたがん検診受診率低下

【今後の主な重点的取組み項目】

- ・運動の推進やメディア対策
- ・健(検)診受診率向上及び健康管理
- ・働き盛り世代への健康づくりの取組強化

◆中間評価報告書 別添1

4 中間評価の経緯

- 令和4年8月22日 第1回健康のまちづくり推進会議
- 9月20日 地域健康づくりネットワーク会議
- 9月22日 青壮年期・高齢期健康づくりネットワーク会議
- 9月29日 親子健康づくりネットワーク会議
- 10月 3日 食育推進ネットワーク会議
- 11月24日 第2回健康のまちづくり推進会議